

機械器具(51) 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 単回使用気管内チューブスタイレット JMDN コード : 37469000

Satin-Slip スタイレット

再使用禁止

【警告】

1. スタイレットが気管チューブ先端より突出した状態で使用しないこと [患者の組織を損傷するおそれがあるため]。
2. 本品を切断して使用しないこと。

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止。

**【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等

本品には、次の 3 種類のスタイレットがあり、いずれもエチレンオキサイドガス(EOG)滅菌済である。

サイズ	適合チューブの内径(I.D.)
14 Fr.	5.0 mm～10.0 mm
10 Fr.	4.0 mm～ 6.0mm
6 Fr.	2.5 mm～ 4.5 mm

【使用目的又は効果】

本品は、気管チューブを安定させ、声帯の通過を容易にするために用いられる。

【使用方法等】

1. 気管チューブを切って長さを調節した場合は、15mm コネクタを気管チューブに再度挿入し、しっかりと固定する。
2. 包装から本品を取り出す。
3. スタイレットを気管チューブに挿入し、スタイレットの形を挿管に最適な状態に整える。スタイレットの長さが気管チューブの患者側端を超えないようにする。
4. 気管チューブを挿管後、スタイレットを引き抜く。
5. 使用後は廃棄する。

**【使用上の注意】

1. 不具合・有害事象

(1) その他の有害事象

スタイレットの使用に関連する有害事象は以下の通りである。列挙は順不同で、発現頻度や重篤度を示すものではない。
呼吸器不全、呼吸困難、術後の咽頭痛、気管支痙攣、誤嚥、感染、治療の遅れ、組織損傷/外傷、食道穿孔、アナフィラキシー。

2. その他の注意

- (1) 本品は滅菌包装されており、同一症例に限り使用可能。また、未使用であっても、一旦開封した製品は破棄すること。
- (2) 本品を挿入又は抜去する場合には、15mm コネクタ先端のプラスチック製シースをこすらないようにすること。
- (3) 気管チューブに挿入する前に、本品を曲げないこと。
- (4) 経鼻気管挿管にスタイレットを使用する場合は、臨床的な判断のもとに行うこと。

**【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて室温で保管すること。

2. 有効期間

有効期間は自己認証（当社データ）による。

有効期間については外装表示参照。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

コヴィディエンジャパン株式会社

カスタマーサポートセンター：0120-998-971